



病院名 岐阜大学病院  
都道府県名 岐阜県

## 都道府県の情報

都道府県内の総人口	2,040,000人
がん死亡者数 (%)	6,000人( 0.3%)
高齢化率	30%

2019年時点

# 都道府県内のがん患者の状況

岐阜県のがん登録 2019年次集計

## 【 罹 患 】

### ■ がんの罹患の概要

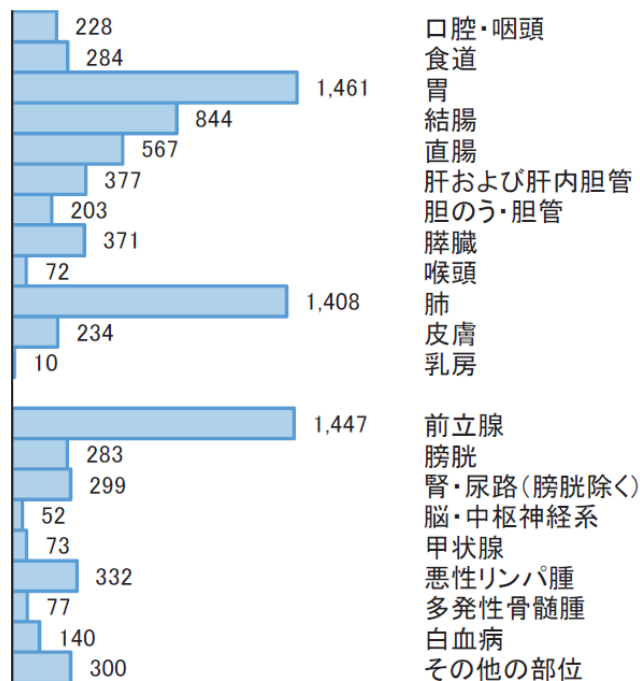
2019年岐阜県において、がん罹患数は、上皮内がんを除いた場合、男性9,062、女性6,983件、男女計16,045件であった。上皮内がんを含めた場合、男性9,945件、女性7,998件の男女計17,943件のがんが、新たに診断された。

上皮内がんを除いた罹患部位は、男性は胃が最も多く、前立腺、大腸（結腸・直腸）、肺と続く。女性は、乳房が最も多く、大腸（結腸・直腸）、肺、胃と続く。

図1 罹患部位別内訳（表1-Aから作成）上皮内がんを除く

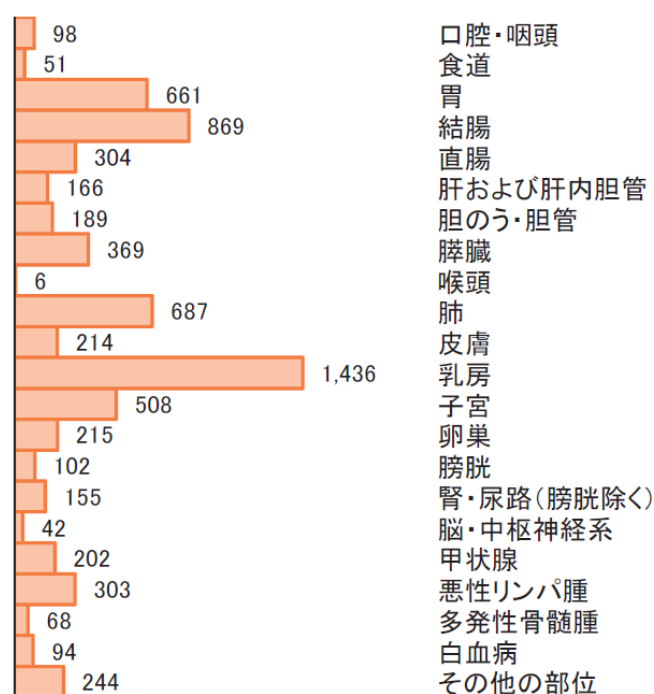
男性 全年齢

9,062 件



女性 全年齢

6,983 件



## 【 死 亡 】

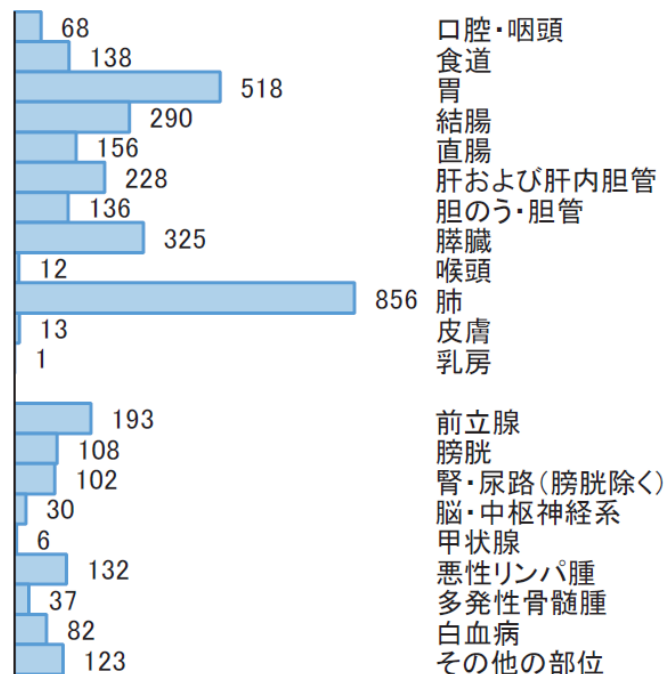
### ■ 死亡の概要

2019年には、男性3,554人、女性2,617人の合計6,171人の方が、がんを原因として死亡している。部位別では、男性は肺がんが最も多く、胃、大腸（結腸・直腸）、膵臓、肝および肝内胆管と続く。女性は大腸（結腸・直腸）がんが最も多く、膵臓、肺、胃、乳房と続く。

図9 死亡部位別内訳（表9から作成）

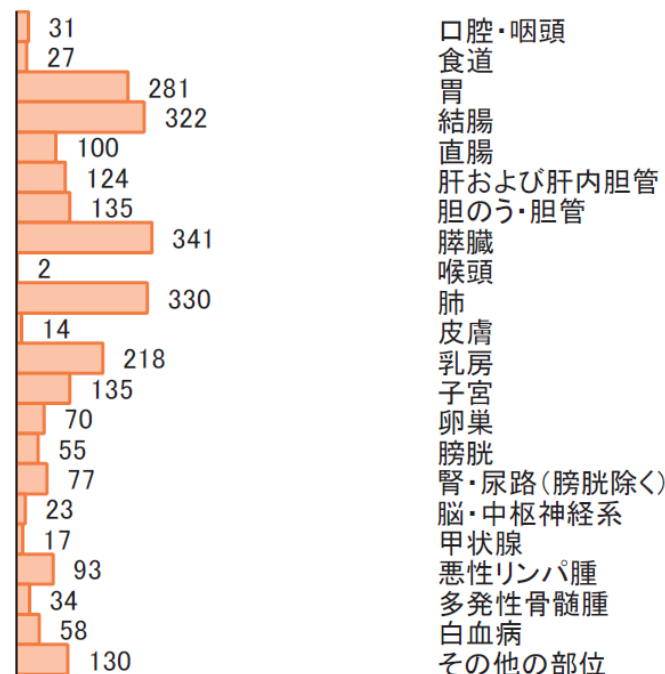
男性 全年齢

3,554 件



女性 全年齢

2,617 件



病院名 岐阜大学病院  
都道府県名 岐阜県

## がん診療連携拠点病院の情報

都道府県がん診療連携拠点病院	施設
岐阜大学医学部附属病院	577床

地域がん診療連携拠点病院	施設
岐阜市民病院	559床
岐阜県総合医療センター	604床
中部国際医療センター	502床
大垣市民病院	857床
岐阜県立多治見病院	510床
高山赤十字病院	472床
中濃厚生病院	489床

病院名 岐阜大学病院  
都道府県名 岐阜県

## がん診療病院の情報

- 岐阜圏域** 約31施設(松波総合病院 501床、  
岐阜赤十字病院311床等)
- 西濃圏域** 約11施設(大垣徳州会病院283床、  
博愛会病院231床等)
- 中濃圏域** 約17施設(関中央病院150床、  
郡上市民病院150床)
- 東濃圏域** 約10施設(多治見市民病院250床、  
中津川市民病院360床等)
- 飛騨圏域** 約7施設(久美愛厚生病院300床、  
下呂温泉病院206床等)

病院名 岐阜大学病院  
都道府県名 岐阜県

# 都道府県におけるがん医療の特性

## 二次医療圏とがん診療連携拠点病院

(令和4年1月現在)

◎都道府県がん診療連携拠点病院

●地域がん診療連携拠点病院

岐阜県

◎ 岐阜大学医学部附属病院

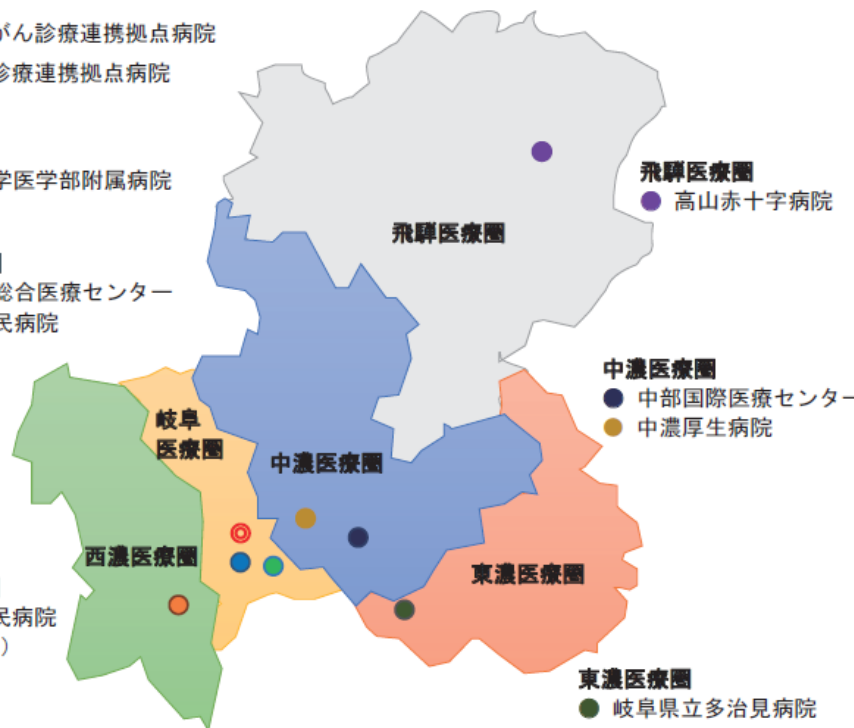
岐阜医療圏

● 岐阜県総合医療センター

● 岐阜市民病院

西濃医療圏

● 大垣市民病院  
(高度型)



飛騨医療圏

● 高山赤十字病院

飛騨医療圏

中濃医療圏

● 中部国際医療センター

● 中濃厚生病院

岐阜医療圏

中濃医療圏

東濃医療圏

東濃医療圏

● 岐阜県立多治見病院

圏域	保健所	市町村
岐阜	岐阜市保健所	岐阜市
	岐阜保健所	羽島市、各務原市、山県市、瑞穂市、本巣市、岐南町、笠松町、北方町
西濃	西濃保健所	大垣市、海津市、養老町、垂井町、関ヶ原町、神戸町、輪之内町、安八町、揖斐川町、大野町、池田町
中濃	関保健所	関市、美濃市、郡上市
	中濃保健所	美濃加茂市、可児市、坂祝町、富加町、川辺町、七宗町、八百津町、白川町、東白川村、御嵩町
東濃	東濃保健所	多治見市、瑞浪市、土岐市
	恵那保健所	中津川市、恵那市
飛騨	飛騨保健所	高山市、飛騨市、白川村、下呂市

県の南部（西濃、岐阜、中濃、東濃の各医療圏）に人口が集中している。特に岐阜医療圏が突出して多い。

# 岐阜県のがん登録 2019年次集計

## 【二次医療圏別集計結果】

医療圏別部位別罹患割合を比較すると、男性の場合、胃は西濃、大腸(結腸・直腸)は東濃、肝および肝内胆管は西濃、東濃、肺は西濃、前立腺は飛騨で罹患割合が高い。女性の場合、胃は西濃、大腸(結腸・直腸)は東濃、肝および肝内胆管は岐阜、肺は岐阜、乳房は東濃、子宮は岐阜で罹患割合が高い。(図D、図D-2)

医療圏別粗罹患率(人口10万対)を全部位で比較すると男性は飛騨、女性は東濃が高い。(図D-3)

### 医療圏別部位別性別罹患数(表62-A,Bより作成)上皮内がんを含む

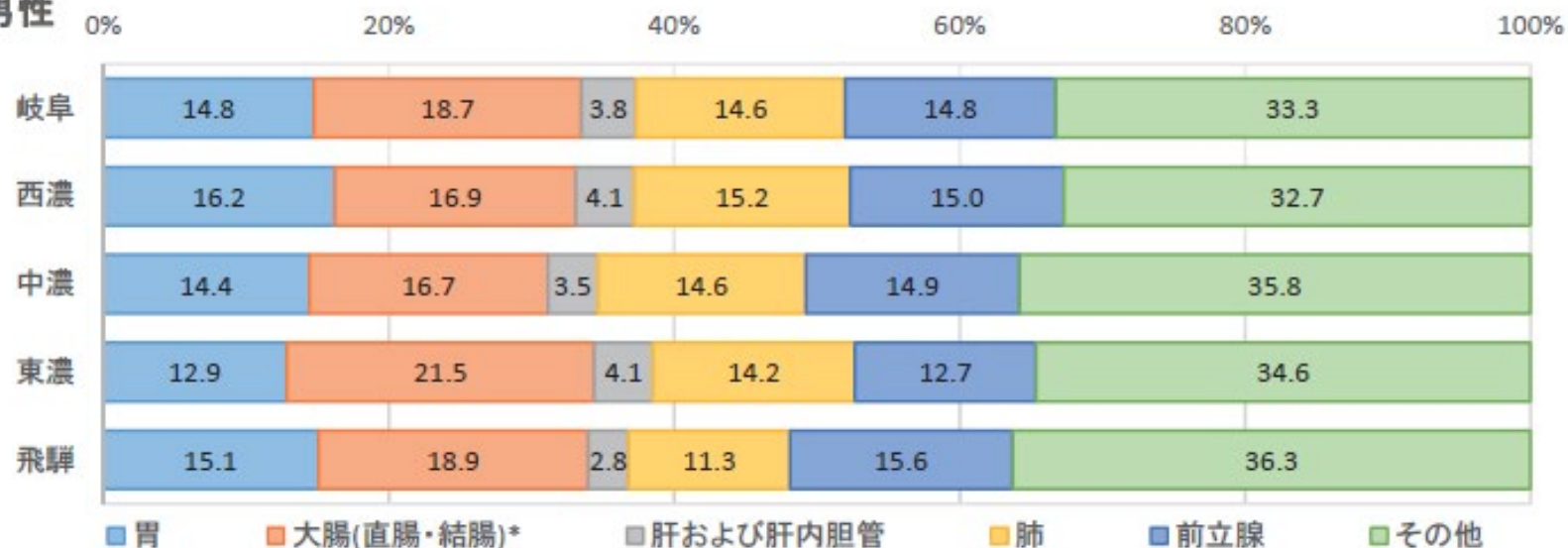
性別	部位別	医 療 圏				
		岐阜	西濃	中濃	東濃	飛騨
男性	全部位	3822	1885	1781	1680	777
	胃	565	306	257	216	117
	大腸(直腸・結腸)*	715	318	298	362	147
	結腸*	439	201	184	244	88
	直腸*	276	117	114	118	59
	肝および肝内胆管	147	77	62	69	22
	肺	559	286	260	238	88
	前立腺	565	282	266	213	121
	その他	1,271	616	638	582	282
女性	全部位	3249	1459	1421	1333	536
	胃	272	133	113	99	44
	大腸(直腸・結腸)*	583	249	233	251	95
	結腸*	427	174	179	185	70
	直腸*	156	75	54	66	25
	肝および肝内胆管	76	30	29	21	10
	肺	314	116	128	111	39
	乳房	607	296	289	294	92
	子宮	399	166	160	131	62
	その他	998	469	469	426	194

上皮内がんを含む(\*結腸・直腸は粘膜がんを含む)

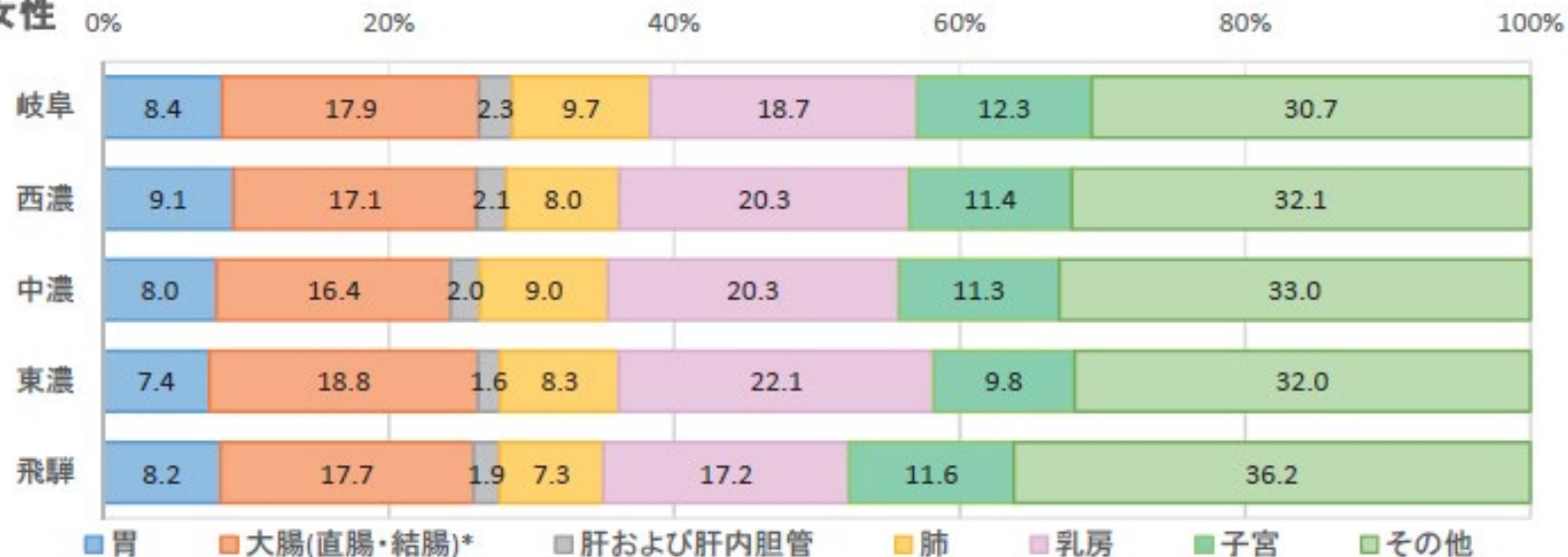


図D 医療圏別部位別性別罹患割合(%) (表62-A,Bより作成) 上皮内がんを含む

男性



女性



・上皮内がんを含む ・大腸(結腸・直腸)\*は粘膜がんを含む





病院名 岐阜大学病院  
都道府県名 岐阜県

## 都道府県におけるがん化学療法の現状と課題

### 【現状】

がん診療連携拠点病院を中心に、化学療法等を含んだ集学的治療を行い、適切なタイミングで地域連携を行うことを目指している。各地域や拠点病院で役割分担を行っている。

### 【課題】

地域連携部門や緩和ケア部門は、県内の地域がん診療拠点病院との定期的な情報共有ができていますが、外来化学療法部門に関しては、拠点病院同士での情報共有ができていない。

# 研修の概要

【タイトル】 安全ながん化学療法のためのTeam Building in Gifu

【目的】 岐阜県内の各施設の現状を把握し、共通の課題を抽出する

【対象者・人数】

岐阜県地域がん診療連携拠点病院 7施設及び岐阜大学病院の外来化学療法に関わる医師、看護師、薬剤師、MSWの各4職種（合計32人）。

可能な限り4職種を一つのチームとして参加を依頼する。

オブザーバーの参加可（要検討 オンラインでの実施の場合）

【目標】

一般目標（GIO）

各施設の課題を共有し、岐阜県として解決すべきテーマを抽出する。結果として、安全ながん化学療法を県内各施設で均一に提供できるようにする。

到達目標（SBO）

- ①各施設に外来化学療法に対応するチーム構築を促す。
- ②各施設の現状や課題を共有する。
- ③職種間ネットワークを構築する。

# プログラム

## 1日目

開始	終了	時間	研修方法	内容
13:00	13:10	10分		オープニング(会の趣旨説明)
13:10	14:00	50分	参加施設紹介	各施設の状況報告、課題発表 発表4分、質疑2分
14:00	14:10	10分		休憩
14:10	14:40	30分	職種別グループ ワーク	各職種間ミーティング 課題や他施設の対策を共有 ネットワークの構築
14:40	15:10	30分	施設別グループ ワーク	各施設内4職種で課題解決の優先 度や具体的な解決方法を検討し、 パワーポイントにまとめる。
15:10	15:35	30分	解決すべき優先 課題の発表	各施設からの検討後課題発表 (発表2分、質疑1分)
15:35	15:45	10分		まとめ

# 研修の評価

## 【実施評価】

研修受講者に研修時間の設定や、研修の場所、人数等が適正であったかアンケートを実施する。

主催者側も会の進行に関して、振り返りを行い、改善点を共有する。

## 【結果評価】

アンケートにおいて各施設にチーム体制構築の機運が高まったか確認する。  
職種間ネットワークの構築が可能となったか確認する。具体的にはメーリングリストなり、相互連絡手段が確立されたか確認する。  
各施設間で解決すべき共通の目標ができたか確認する。

## 【企画評価】

参加者に以下の内容に関してアンケートを行って評価する。

具体的には、本研修に参加したことが有意義であったかどうか？

次回以降も参加したいと思う内容であったか？

改善すべき点(実施時期、会場など)、要望(講師の希望)などを確認する。